

経済産業省 同時発表

令和2年3月18日
航空局安全企画課

第5回「空の移動革命に向けた官民協議会」を開催しました ～事業者によるビジネスモデルの提示を実施しました～

国土交通省は、経済産業省と合同で、日本における“空飛ぶクルマ”の実現に向けて、官民の関係者による「空の移動革命に向けた官民協議会」の第5回会合を令和2年3月17日に開催し、会合では事業者からビジネスモデルの提示がなされました。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、WEB会議にて開催しました。

1. 背景・趣旨

都市の渋滞を避けた通勤、通学や通園、離島や山間部での新しい移動手段、災害時の救急搬送や迅速な物資輸送などの構想を描いて、様々な分野の関係者が、「空飛ぶクルマ」の研究開発を実施しています。

こうした構想を具体化し、日本における新しいサービスとして発展させていくためには、「民」の将来構想や技術開発の見通しをベースに、「官」が、民間の取組みを適時適切に支援し、社会に受容されるルール作りなどを総合的に進めていくことが重要です。こうしたことから、第4回会合において「空の移動革命に向けたロードマップ」を取りまとめたところであり、今後は本ロードマップに基づき、今回発表のあった事業者によるビジネスモデルを踏まえ、必要な技術開発や環境整備について議論をしていく予定です。

なお、第5回会合は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、WEB会議にて、傍聴なしで開催しました。

2. 開催概要

日時：令和2年3月17日(火)9:30～12:00

場所：WEB会議

概要：

第5回会合では、事業者からロードマップを踏まえ救命救急医療への活用や、空港から都市部・観光地等へのアクセス、地方都市圏での活用等のビジネスモデルの提示が行われました。

議題：

(1) ビジネスモデルに関するプレゼンテーション

- ① 川崎重工業株式会社
- ② 株式会社 SkyDrive
- ③ テトラ・アビエーション株式会社
- ④ 株式会社プロドローン
- ⑤ ANA ホールディングス株式会社
- ⑥ 株式会社 AirX
- ⑦ 日本航空株式会社

我が国において構想・研究開発が進められている
“空飛ぶクルマ”の一例



⑧ 慶応義塾大学

⑨ 東京大学

(2) その他

3. 資料

以下の URL に掲載しています。

https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk2_000007.html

(参考: 経済産業省ホームページ)

http://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/air_mobility/index.html

4. 参考

空の移動革命に向けた官民協議会

http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk2_000007.html

空の移動革命に向けたロードマップ

<http://www.mlit.go.jp/common/001266909.pdf>

【問い合わせ先】

(全般) 航空局安全部安全企画課 徳永(内線 48-187)、小島(内線 48-130)

TEL 直通 03-5253-8696 代表 03-5253-8111